



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年11月12日

上場会社名 株式会社鴨川グランドホテル 上場取引所 東
 コード番号 9695 URL <http://www.kamogawagrandhotel.ne.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)鈴木 健史
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 (氏名)村上 全男 (TEL) 04(7094)5581
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	2,152	56.1	120	—	75	—	52	—
2019年3月期第2四半期	1,378	△36.8	△213	—	△285	—	△293	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	5.91	5.89
2019年3月期第2四半期	△32.82	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	6,754	144	2.0	△51.72
2019年3月期	7,152	94	1.2	△57.28

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 137百万円 2019年3月期 87百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,050	37.8	165	—	75	—	45	—	5.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記(4)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	10,453,920株	2019年3月期	10,453,920株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,514,075株	2019年3月期	1,514,075株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	8,939,845株	2019年3月期2Q	8,939,845株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、堅調さは残るものの景気の足踏み感は強まっており、台風による自然災害や10月からの消費税引き上げの影響に加え、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題等の政治的不安材料により、先行きは不透明な状況にあります。

リゾートホテル業界におきましても、海外旅行は増加したものの、国内旅行は弱含みで推移いたしました。

そのような状況の中で当社は、台風15号の影響は受けましたが、耐震改修並びにバリューアップ工事が終了し全面オープンした鴨川グランドホテルの貢献により業績は大幅に改善いたしました。しかしながら、好調が続いていたビジネスホテルは新規ホテルの乱立の影響により業績が低下しました。

その結果、当第2四半期累計期間の営業収益は2,152百万円と前年同四半期と比べ773百万円(56.1%)の増収となり、営業利益120百万円(前年同四半期は213百万円の損失)、経常利益75百万円(前年同四半期は285百万円の損失)、四半期純利益52百万円(前年同四半期は293百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ397百万円減少し、6,754百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ312百万円減少し、543百万円となりました。これは主に、未収消費税等が231百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ85百万円減少し、6,210百万円となりました。これは主に、建物が113百万円減少したことによるものであります。

流動負債は、前事業年度末に比べ363百万円減少し、4,021百万円となりました。これは主に、短期借入金が405百万円減少したものの、未払消費税等が76百万円増加したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ84百万円減少し、2,587百万円となりました。これは主に、長期借入金が77百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前事業年度末に比べ50百万円増加し、144百万円となりました。これは主に、四半期純利益52百万円の計上によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期の業績予想につきましては、2019年5月14日付で公表しました業績予想値を修正しております。詳細につきましては、本日(2020年11月12日)公表いたしました「第2四半期業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	272,703	236,493
売掛金	200,891	162,072
たな卸資産	44,122	45,124
未収入金	6,919	1,005
未収消費税等	231,624	—
その他	99,794	99,324
貸倒引当金	△163	△132
流動資産合計	855,891	543,886
固定資産		
有形固定資産		
建物	10,973,709	10,978,289
減価償却累計額	△6,353,149	△6,471,028
建物(純額)	4,620,560	4,507,261
構築物	500,720	500,720
減価償却累計額	△460,437	△461,168
構築物(純額)	40,282	39,552
機械及び装置	236,841	218,528
減価償却累計額	△178,526	△161,627
機械及び装置(純額)	58,315	56,900
車両運搬具	9,379	9,379
減価償却累計額	△8,862	△8,886
車両運搬具(純額)	517	493
工具、器具及び備品	673,376	679,031
減価償却累計額	△582,850	△586,826
工具、器具及び備品(純額)	90,525	92,205
土地	1,067,778	1,067,778
リース資産	213,441	246,587
減価償却累計額	△112,853	△122,696
リース資産(純額)	100,588	123,891
建設仮勘定	1,053	1,053
有形固定資産合計	5,979,621	5,889,135
無形固定資産	29,445	36,176
投資その他の資産		
投資有価証券	79,199	75,409
差入保証金	169,603	169,603
保険積立金	18,234	21,237
その他	29,356	28,493
貸倒引当金	△9,346	△9,346
投資その他の資産合計	287,048	285,398
固定資産合計	6,296,115	6,210,711
資産合計	7,152,007	6,754,597

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	98,278	108,117
短期借入金	3,488,850	3,083,034
1年内返済予定の長期借入金	248,100	254,900
未払金	86,292	55,968
未払費用	274,943	234,581
未払法人税等	1,554	30,567
未払消費税等	—	76,223
賞与引当金	34,702	34,723
その他	152,562	143,785
流動負債合計	4,385,284	4,021,901
固定負債		
長期借入金	1,653,908	1,576,258
繰延税金負債	1,157	—
退職給付引当金	137,468	142,328
役員退職慰労引当金	39,031	34,971
長期預り保証金	445,594	441,494
その他	395,096	392,666
固定負債合計	2,672,255	2,587,718
負債合計	7,057,539	6,609,620
純資産の部		
株主資本		
資本金	626,761	626,761
資本剰余金	498,588	498,588
利益剰余金	△1,034,865	△982,059
自己株式	△5,320	△5,320
株主資本合計	85,163	137,969
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,740	△345
評価・換算差額等合計	2,740	△345
新株予約権	6,564	7,353
純資産合計	94,468	144,977
負債純資産合計	7,152,007	6,754,597

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業収益	1,378,560	2,152,041
営業費用	1,591,933	2,031,532
営業利益又は営業損失(△)	△213,372	120,509
営業外収益		
受取保険金	1,607	3,063
助成金収入	330	—
その他	6,862	8,068
営業外収益合計	8,799	11,132
営業外費用		
支払利息	39,560	56,038
休止固定資産減価償却費	41,084	—
その他	130	491
営業外費用合計	80,775	56,530
経常利益又は経常損失(△)	△285,348	75,110
特別損失		
固定資産除却損	3,860	3,397
特別損失合計	3,860	3,397
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△289,209	71,713
法人税、住民税及び事業税	4,216	18,761
法人税等調整額	—	145
法人税等合計	4,216	18,907
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△293,425	52,806

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△289,209	71,713
減価償却費	76,664	149,049
休止固定資産減価償却費	41,084	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△8	△31
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,877	20
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△4,180	4,860
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△3,589	△4,060
受取利息及び受取配当金	△1,185	△946
支払利息	39,560	56,038
固定資産除却損	3,860	3,397
売上債権の増減額 (△は増加)	85,209	38,819
たな卸資産の増減額 (△は増加)	6,170	△1,001
前払費用の増減額 (△は増加)	△6,944	△3,524
未収入金の増減額 (△は増加)	177	5,913
未収消費税等の増減額 (△は増加)	—	231,624
仕入債務の増減額 (△は減少)	△32,076	9,838
未払金の増減額 (△は減少)	△868	△6,835
未払費用の増減額 (△は減少)	△46,290	△39,612
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△34,278	76,223
前受金の増減額 (△は減少)	△20,903	△13,171
預り金の増減額 (△は減少)	△691	△689
預り保証金の増減額 (△は減少)	△3,350	△4,100
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	—	△300
その他	1,761	17,779
小計	△194,965	591,006
利息及び配当金の受取額	997	799
利息の支払額	△35,950	△58,160
法人税等の支払額	△11,198	△1,700
法人税等調整額	—	145
営業活動によるキャッシュ・フロー	△241,117	532,091
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,429,840	△74,175
固定資産の売却による収入	10,288	—
投資有価証券の取得による支出	△599	△599
差入保証金の回収による収入	100	—
その他	△3,002	△3,002
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,423,054	△77,778
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	149,188	△405,816
長期借入れによる収入	920,000	—
長期借入金の返済による支出	△357,778	△70,850
新株予約権の発行による収入	1,235	789
リース債務の返済による支出	△9,914	△14,647
財務活動によるキャッシュ・フロー	702,731	△490,524
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△961,440	△36,210
現金及び現金同等物の期首残高	1,133,388	272,703
現金及び現金同等物の四半期末残高	171,948	236,493

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期会計期間末の貸倒実績等が前事業年度末に算定したものと比べ著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損益 計算書 計上額 (注3)
	ホテル関連	リゾート 関連	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	986,366	331,528	1,317,894	60,665	1,378,560	—	1,378,560
セグメント利益 又は損失 (△)	△193,860	9,973	△183,887	3,550	△180,337	△33,035	△213,372

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リネン事業及び清掃事業等を含んでおります。

2 セグメント損失の調整額 △33,035千円は、各報告セグメントに配分していない本社部門の費用であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損益 計算書 計上額 (注3)
	ホテル関連	リゾート 関連	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	1,771,807	321,057	2,092,865	59,176	2,152,041	—	2,152,041
セグメント利益 又は損失 (△)	132,789	24,753	157,543	△3,209	154,333	△33,824	120,509

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リネン事業及び清掃事業等を含んでおります。

2 セグメント損失の調整額△33,824千円は、各報告セグメントに配分していない本社部門の費用であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。